

座間中学校だより



令和6年3月11日

教頭:大西 NO.15

学校ホームページにはカラー版がアップされております。



学年末試験を終え、1年間のしめくくりの時期となりました。月日がたつのは早く、3年生は卒業式まであとほんの数日です。一日一日を大切にしたいという気持ちはあっても、なかなか行動にうつせない事も多いのですが、毎日は無理でも、「この日だけは・・・」「この時間だけは・・・」というように考えられると少し違ってくるような気がします。言葉では簡単でも実際には難しいという事がたくさんあり、でもそれを忘れてついつい生徒たちには言うてしまう・・・、そうならないようにまずは大人が子どもたちの見本になるということが大切だと自覚していきたいものです。

さて、先日とても嬉しいお電話を地域の方からいただきました。緑ヶ丘にお住まいの方ですが、「朝のゴミ出しの際、中学生が手伝ってくれました。とてもありがたかったので、お電話しました。」というお話でした。詳細は分かりませんが、知らない方に声をかけてお手伝いをするというのはなかなかできることではないと思います。本人は些細な事と思っているかもしれませんが、とても素敵な話です。この話を聞いた日は、とても清々しい気持ちで過ごすことができました。また、私が住んでいるのはマンションですが、そのエレベーターや入り口のドアで一緒になると、小学生でもドアを開けて押さえてくれたり、気持ちのいい挨拶をしてくれたりします。きっと保護者の方がそのような事も自然に伝えてくれているのだろうと思います。こんなふうな、嬉しいことや暖かい気持ちがどんどん広がっていくと良いですね。

明日はいよいよ卒業式です。8日の予行練習では3学年が一同にそろい、それぞれの思いが伝わる返事や態度、そして素晴らしい合唱となりました。このようにして伝統が受け継がれていくのだと改めて実感することができました。



座間中学校の歴史 13



座間中学校で関西方面の修学旅行が初めて行われたのは昭和35年(1960年)でした。(これまでは日光方面でした)この頃の所要時間は、小田原から修学旅行専用列車「日の出号」で約7,8時間かかったということです。専用列車とは今では考えられないですね。さらに、驚くことに持ち物の中に「お米」が入っていたそうです!

写真は座間中学校五十周年記念誌より

授業の様子



3年生英語のスピーチの授業の様子です。内容は、3学年の思い出です。やはり、修学旅行や体育祭、文化祭についてが多かったです。班活動の中でお互いに練習をして、発表はクラス全体で行いました。最後に、クラスのみんなへの思いを日本語でも一言添えていました。



1年生家庭科の授業です。ICTと黒板を使い分けています。ICTを利用すると、グラフなども分かりやすく提示されます。生徒たちは天ぷらのえびが日本で5%しかとれないということに驚いていました。



支援級の美術の授業です。丁寧に作品作りを行っています。堆朱ストラップや点描画はとても細かい作業ですが、真剣に取り組んでいます。

卒業式前の環境整備

3月6日、3年生が卒業式前の環境整備ということで各教室や昇降口の清掃や花植えを行いました。教室については、壁の高い所や天井まで長い柄のついたモップなどでふいたり、普段はなかなか行き届かない所まできれいにすることができました。外の作業については、雨天のために予定通りにいかない点もありましたが、清々しい気持ちで終えることができました。花壇については、常任委員を中心に7日に行いました。



美術作品の表彰！！

青少年美術展

- 市長賞 佐藤琉晟さん（1-4）
- 奨励賞 齊木日寄さん（2-3）
- 奨励賞 永田小波さん（2-3）

第35回読書感想画中央コンクール

- 佳作 佐々木美宇さん（3-3）
- 入選 山本そらさん（3-2）
- 入選 山田詩葉さん（2-5）
- 入選 廣坂陽平さん（1-2）
- 入選 松本 遥さん（1-3）

